

2019年度 年間指導計画（シラバス）

山形県立山形西高等学校

教 科	科 目	単位数	学 科	コース	学年・組	教 科 担 任
国 語	古典B（漢文）	4	普通科	文型	2 年 1～4 組	庄司伸・廣谷久美子
使用教材		教科書（発行所）	改訂版古典B漢文編（数研出版）			
		副教材等（発行所）	改訂増補最新国語便覧（浜島書店）、改訂版古典B漢文編準拠ワーク（数研出版）、必携新明説漢文（尚文出版）、必携明説漢文ノート（尚文出版）、基礎漢文（尚文出版）、新成漢文（尚文出版）、その他学習の進度に合わせて追加			
学習の到達目標		様々な代表的な古典作品に触れ、現代社会に生きる考え方や思想を確認する。読解に必要な語彙力、古典常識、文法事項等を身に付け、古典の文章の読み方を確認する。				

評価の観点														
a 関心・意欲・態度		b 話す・聞く能力		c 書く能力		d 読む能力		e 知識・理解						
古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。						古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考慮したりして、自分の考えを深め、発展させている。		伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。						
月	学習項目・単元	単元毎の時間		学習内容			評価の観点					授業形態		
		配当	実施				a	b	c	d	e			
一学期	オリエンテーション	1		学習の進め方の説明 1年次で学んだ句法等を使い、成語の由来となる故事を読む。			○					個別		
	故事 漱石枕流	4					○			○	○	個別・グループ		
	画竜点睛 江南橋為江北枳													
	史伝 鴻門之会 剣舞	3					○			○	○	個別・グループ		
二学期	頭髮上指す 豎子	5		劇的な文章で知られる項羽本記に触れ、力強い漢文の響きや展開の面白さを味わう。 桃源郷の語の典拠である作品に触れ、陶淵明が理想と考えた暮らしぶりについて考える。 1年次で学習した儒家の思想をふまえ、老子・荘子の思想、と比較しながら、私たちが普段常識としているものとは異なる見方・考え方を学ばせる。			○				○	○	個別 個別・グループ	
	項王自刎	2												
	文章 桃花源記	3					○				○	○		個別
	思想 老子 小国寡民	2					○				○	○		個別・グループ
三学期	莊子 曳尾於塗中 木鶏	3		韓非の思想について、現代社会に引きつけて考えを深めさせる。									個別・グループ	
	韓非子 侵官之害	2					○				○	○		

【評価】評価の観点をもとに、定期考査と小テスト、課題の取り組み状況等で評価する。